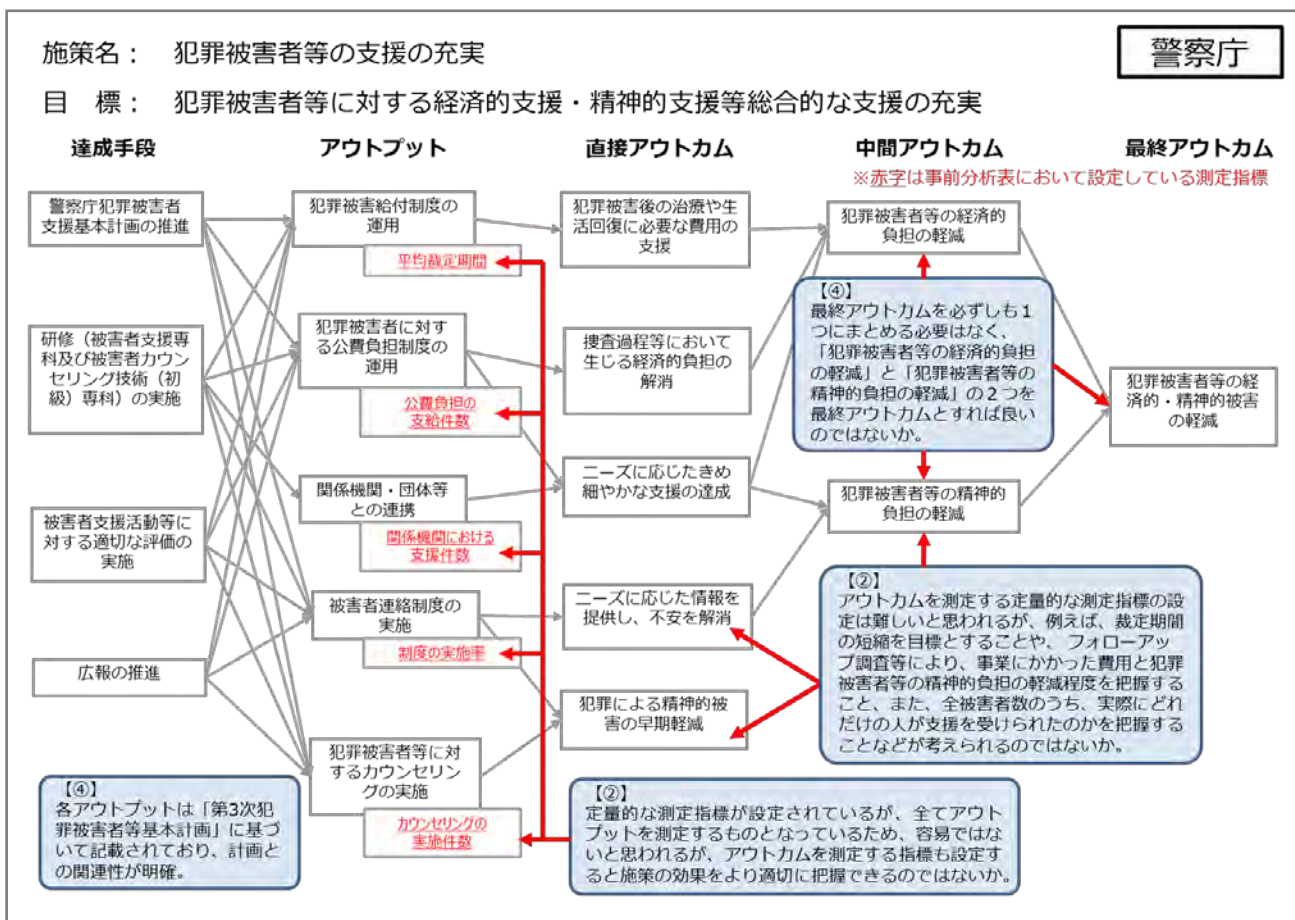


ロジックモデルの試行的作成と目標管理型評価WGにおける気づき

以下のロジックモデルは、評価におけるロジックモデルの意義や課題を検討する参考とするため、総務省からの依頼により、各府省において試行的に作成したものの一部について、目標管理型評価WGにおいて、以下の4つの観点からコメントを付記したものである。

- ① 目的-手段の関係について
- ② 測定指標について
- ③ 測定指標の目標値について
- ④ その他

ロジックモデルの作成は、単純な作業ではなく、関係者により議論を重ね、試行錯誤を繰り返して進めることも想定されることから、以下の例については、作業プロセスにおいて生ずるかもしれない、疑問点や改善のアイデアの気づきの一例として参考とされることを期待する。

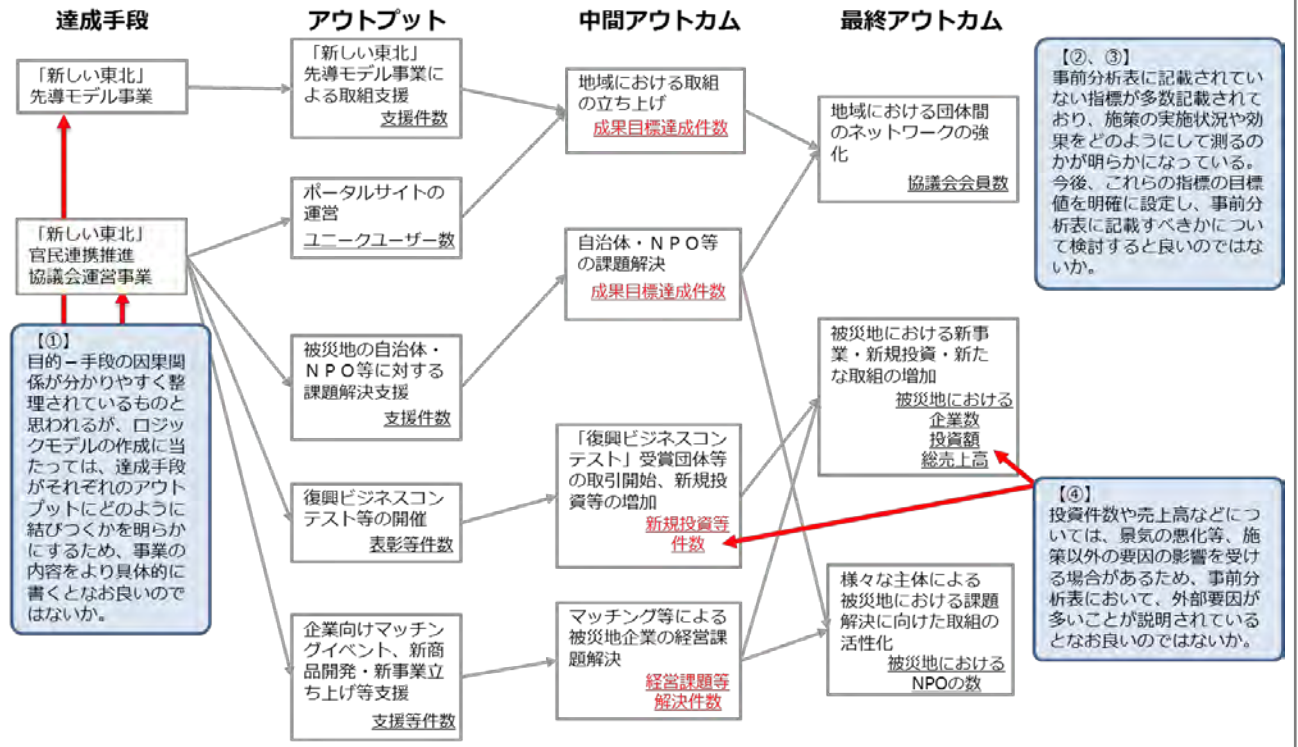


## 復興庁

施策名： 「新しい東北」の創造に係る施策の推進

目標： 復興を契機として生まれた多様な主体の連携による先導的な取組を普及・展開することを通じて、被災地において我が国や世界のモデルとなる「創造と可能性のある未来社会」としての「新しい東北」を創造する。

※赤字は事前分析表において設定している測定指標



## 経産省

施策名： 製品安全

目標： 製品事故の拡大・再発防止から未然防止にいたるまで、幅広く事故防止が図られる環境を構築する

※赤字は事前分析表において設定している測定指標

